

総務委員会

議案2件を可決

常任委員会の審査概要

本委員会に付託されました案件は、分割付託事項を含む議案2件です。

議案第95号 蓮田市火災予防条例の一部を改正する条例では、「急速充電設備の規制上限を50kw以下のものから200kw以下のものに改めるとのことだが、この改正により影響をうける急速充電設備は、市内にどのくらいあるのか」との質疑に対し、「市内の急速充電設備については、コンビニエンスストア及びホームセンターの駐車場に20kwの設備が設置してあります。また、蓮田サービスエリアの上下線には、40kwの設備が設置されておりますが、50kwを超える設備は設置されていないため、本条例改正による影響を受ける設備はありません」との答弁があった。

議案第105号 令和2年度一般会計補正予算（第8号）の分割付託事項では、政策調整課の関係で、「国土強靱

化地域計画を策定するにあたり、当市において、強靱化を検討しなければならない事項はどのようなものがあるか」との質疑に対し、「全国において大雨等による水害が多発しており、蓮田市においても、水害は念頭に置く必要があると考えております。しかしながら、本計画については一つの事業ということではなく、全体を考えて進めていきたいと考えております」との答弁があった。

庶務課の関係では、「旧福祉事務所解体工事及び駐車場整備工事について、解体後の用途は」との質疑に対し、「解体にあわせて駐車場の整備を行い、図書館の駐車場として使用する予定です」との答弁があった。

採決の結果、議案第95号及び議案第105号の分割付託事項については、総員をもって可決すべきものと決した。

民生文教委員会

議案6件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案6件です。

議案第92号 蓮田市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例では、「現在、市内で主任介護支援専門員がいない事業所は18事業所中6事業所あるとのことだが、主任介護支援専門員がいない理由を把握しているか」との質疑に対し、「6事業所のうち2事業所は今後、主任介護支援専門員を置くとのことですが、1事業所は介護支援専門員が1人のみの事業所になっています。その他の3事業所は今後、適宜確認します」との答弁があった。

議案第105号 令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第8号）の分割付託事項では、文化スポーツ課の関係で、

「総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ建設基本計画策定業務委託費について、サブアリーナの建設に向けて、どこでコンセンサスを得るのが見えにくい。流れが分かる形で示してもらいたい」との質疑に対し、「第5次総合振興計画の中にはサブアリーナという言葉は載っていませんが、構想としてはサブアリーナを見込んだものになっています。この基本計画をつくった上でサブアリーナ建設に向けての小委員会などをつくり、そこで吟味します」との答弁があった。

採決の結果、議案第91号、議案第105号の分割付託事項及び議案第107号は賛成多数をもって、議案第92号、議案第106号及び議案第108号は、総員をもって可決すべきものと決した。

建設経済委員会

議案3件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案3件です。

議案第105号 令和2年度蓮田市一般会計補正予算（第8号）の分割付託事項では、自治振興課の関係で、「交通安全施設等整備事業の街路灯設計委託について、契約額はいくらで、街路灯は何基設計したのか」との質疑に対し、「契約額は134万2000円で、街路灯は8基です」との答弁があった。

みどり環境課の関係では、「中道公園東屋解体去工事とあるが、解体後は建て替えなどの計画があるのか」との質疑に対し、「将来的には代替りのものを検討してい

きます」との答弁があった。

道路課の関係では、「生活道路改良重点整備事業の調査測量委託費の積算根拠と内容は」との質疑に対し、「積算については、埼玉県の土木工事設計単価表や歩掛りを使用しております。また、内容については、貝塚地内において市道16号線の一部に境界杭を埋設するもの、根金地内において市道521号線の一部の境界確認を主とした測量調査になります」との答弁があった。

採決の結果、本委員会に付託された議案3件は、すべて総員をもって可決すべきものと決した。

常任委員会は、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はそれぞれの常任委員会に所属しています。12月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。



編集委員会

後列左より 菊池義人委員 勝浦敦委員 関根香織委員 山田孝夫委員
前列左より 榎本葉保委員 中野政廣委員長 鈴木貴美子副委員長 湯谷百合子委員

自愛ください。（榎本）

編集後記

12月定例会では、引き続き感染対策を万全にし、未曾有のコロナ禍で打撃を受けた市民の皆さんの暮らしを支援する、諸施策の審議がなされました。皆さんのいのちを、暮らしを、雇用を守る施策を、一つでも多く実現できるよう、今後も尽力してまいります。何かと不便の多い今日ですが、この状況が一日も早く解消され、平穏な日々が戻ることを願っています。余寒はまだ続きそうです。どうぞくれぐれもご